

2014年度 第3四半期 決算説明資料



CNC立形複合研削盤
CVG-9

株式会社 太陽工機

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

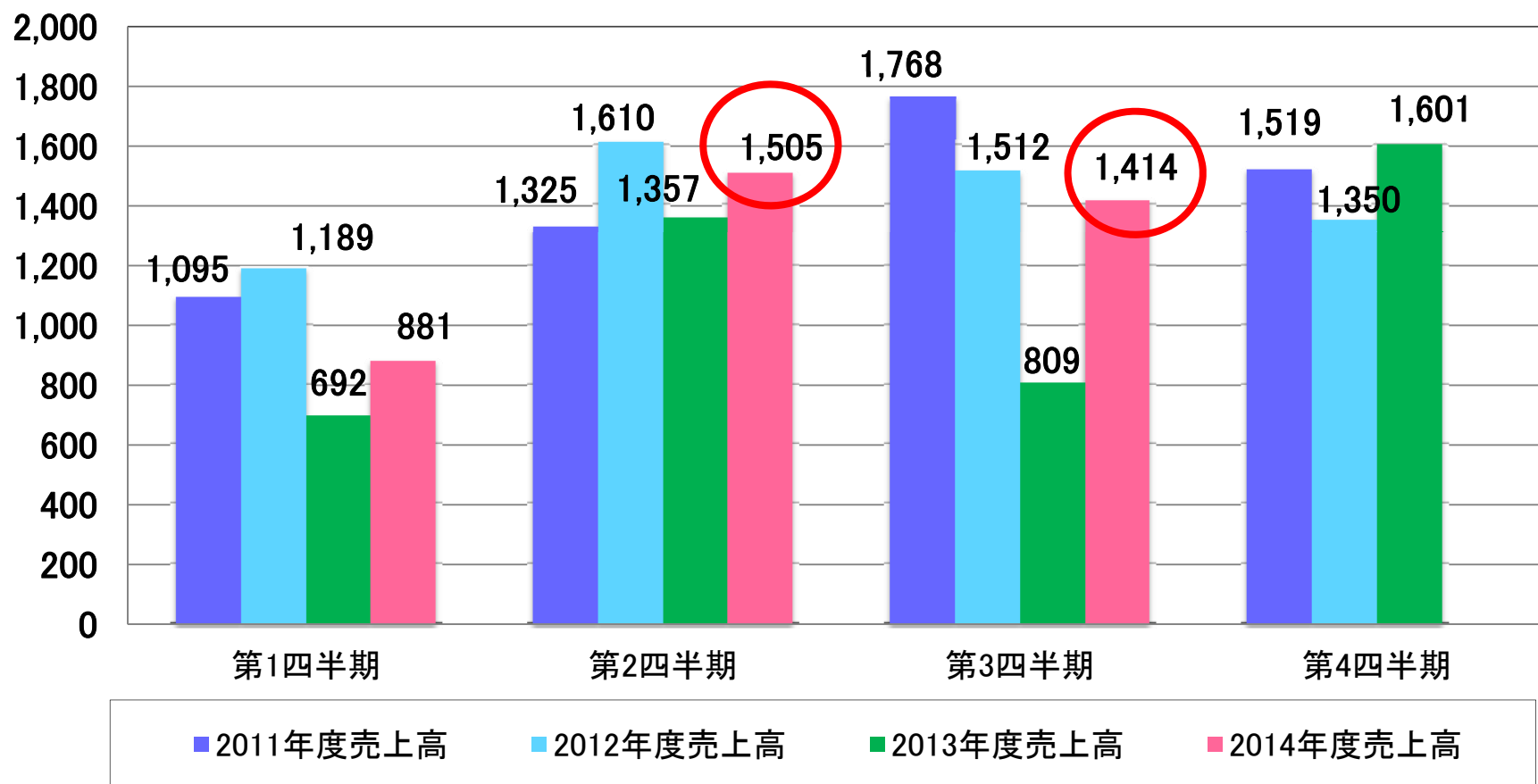
- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

第3四半期 決算概要

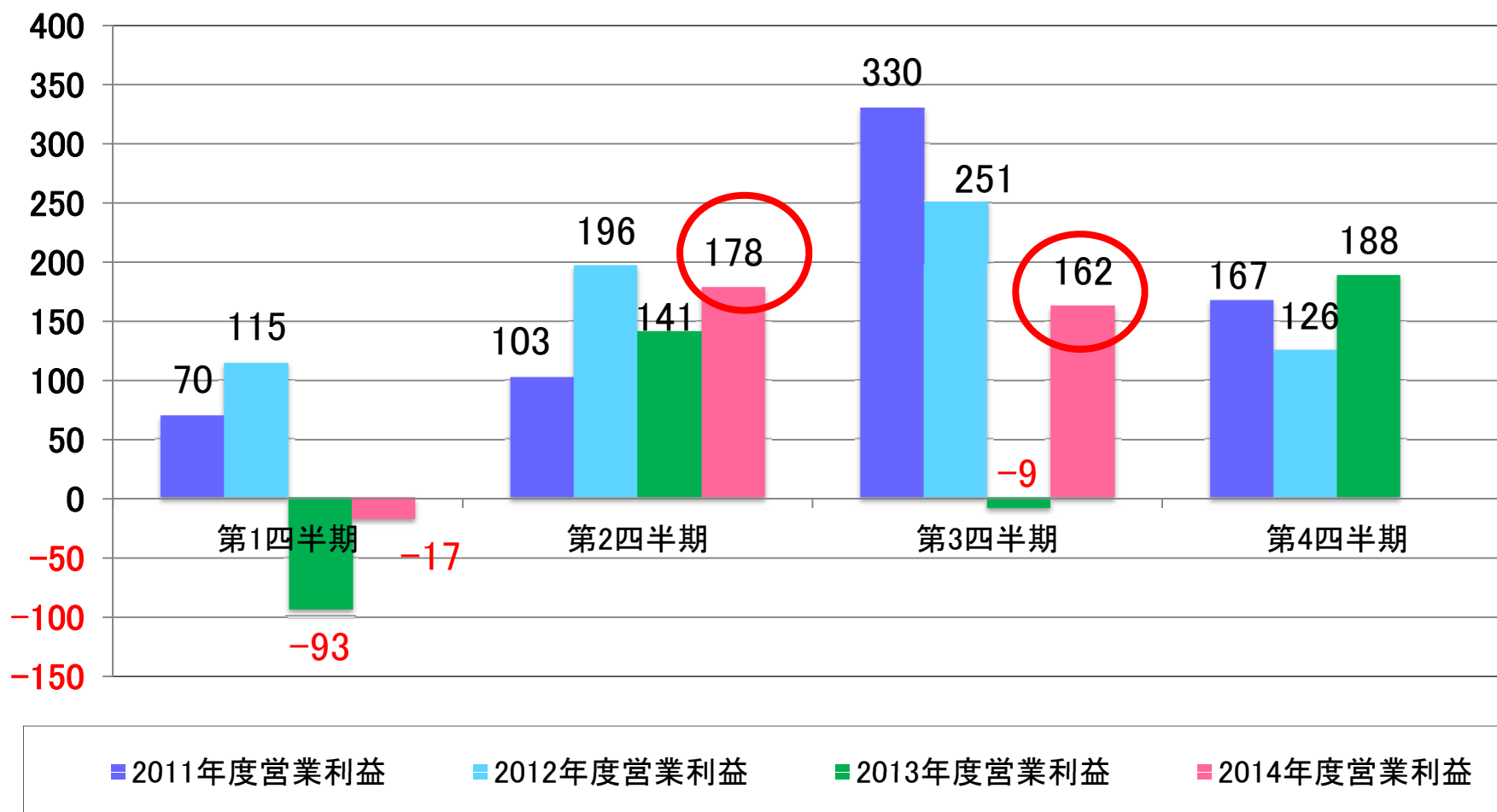
国内需要が好調に推移し、増収・増益。

(百万円)	2013年度 第3四半期 実績	2014年度 第3四半期	
		実績	対前年比
売上高	2,860	3,801	32.9 %増
営業利益	38	323	8.4 倍
(売上高比率)	1.4%	8.5%	5.2 point増
経常利益	9	305	32.8 倍
(売上高比率)	0.3%	8.0%	5.8 point増
税引前利益	9	312	33.6 倍
当期利益	△ 10	185	—

第3四半期も高水準、第4四半期は
四半期単体で過去最高額になる見通し。



第4四半期では、更に利益積み増しを狙う。



好調な受注状況を背景に、上方修正。

(百万円)	2013年度	2014年度			
	通期	通期			
	実績	修正前	修正後	増減	対前期比
	①	②	③	③－②	③/①
売上高	4,461	5,500	5,900	400	1.3 倍
営業利益	226	625	750	125	3.3 倍
(売上高比率)	5.1%	11.4%	12.7%		7.6point増
経常利益	188	595	720	125	3.8 倍
(売上高比率)	4.2%	10.8%	12.2%		8.0point増
税引前利益	188	—	—	—	—
当期利益	80	365	445	80	5.6 倍

貸借対照表(B/S)

生産増加に伴い、棚卸資産と運転資金が増加。

(百万円)	2013年度	2014年度		(百万円)	2013年度	2014年度	
	3月31日 実績	12月31日 実績	増減		3月31日 実績	12月31日 実績	増減
資産の部				負債純資産の部			
流動資産	2,399	2,990	591	流動負債	461	910	449
現金及び預金	107	115	8	買掛金	152	368	216
売掛金	1,187	1,420	233	短期借入金	60	100	40
棚卸資産	990	1,281	291	未払法人税等	22	126	104
繰延税金資産	79	88	9	製品保証引当金	38	49	11
その他流動資産	34	85	51	役員賞与引当金	21	7	▲ 14
固定資産	1,277	1,238	▲ 39	その他流動負債	165	259	94
建物	746	711	▲ 35	固定負債	753	705	▲ 48
土地	354	354	0	リース債務	711	667	▲ 44
その他有形固定資産	120	96	▲ 24	その他固定負債	42	38	▲ 4
無形固定資産	4	3	▲ 1	純資産	2,461	2,613	152
投資その他資産	51	72	21	株主資本	2,450	2,613	163
				新株予約権	11	0	▲ 11
資産合計	3,677	4,229	552	負債純資産合計	3,677	4,229	552

生産量の増加及びロット生産により、
原価率は改善。

	2012年度 通期	2013年度 中間期	2013年度 第3四半期 (累計期間)	2013年度 通期	2014年度 中間期	2014年度 第3四半期 (累計期間)
売上高原価率 (下段は売上原価: 百万円)	69.7% 3,948	70.8% 1,452	70.6% 2,018	70.4% 3,142	70.2% 1,676	69.9% 2,656
販売管理費率 (下段は販売管理費: 百万円)	18.1% 1,025	26.8% 550	28.0% 802	24.5% 1,092	23.0% 549	21.6% 820
うち研究開発費 (百万円)	80	91	121	149	79	105
株主資本比率 (下段は株主資本: 百万円)	64.5% 2,390	65.1% 2,377	66.7% 2,360	66.6% 2,450	66.2% 2,516	61.8% 2,613

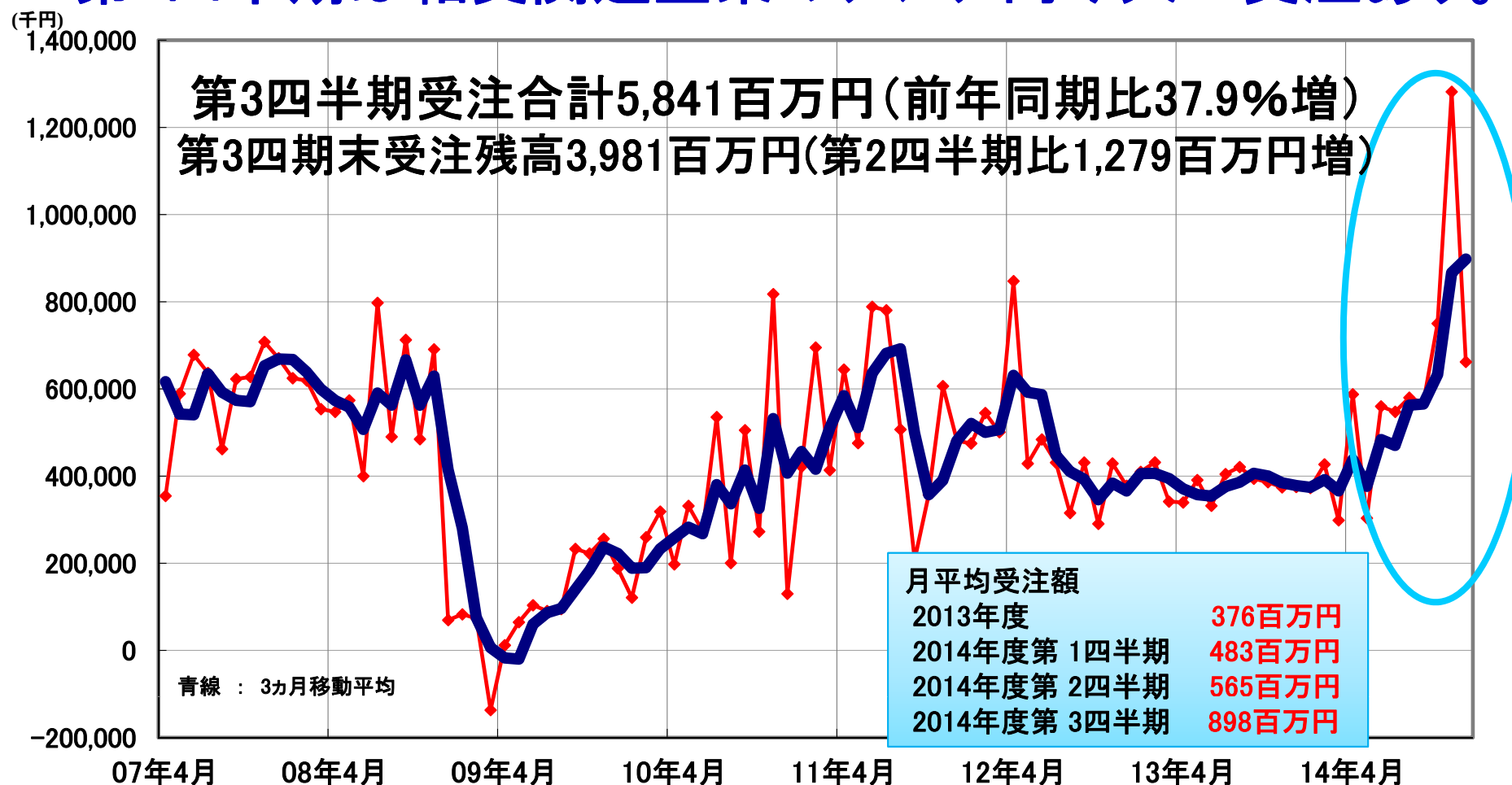
回転期間については、問題なし。

	2013年度	2014年度	
	第3四半期	第3四半期	増減
売上債権回転期間	1.91	3.36	1.45 ヶ月
棚卸資産回転期間	4.07	3.04	▲ 1.03 ヶ月
仕入債務回転期間	0.57	0.87	0.31 ヶ月
固定資産回転期間(有形)	3.93	2.75	▲ 1.17 ヶ月
借入金回転期間	0.00	0.24	0.24 ヶ月

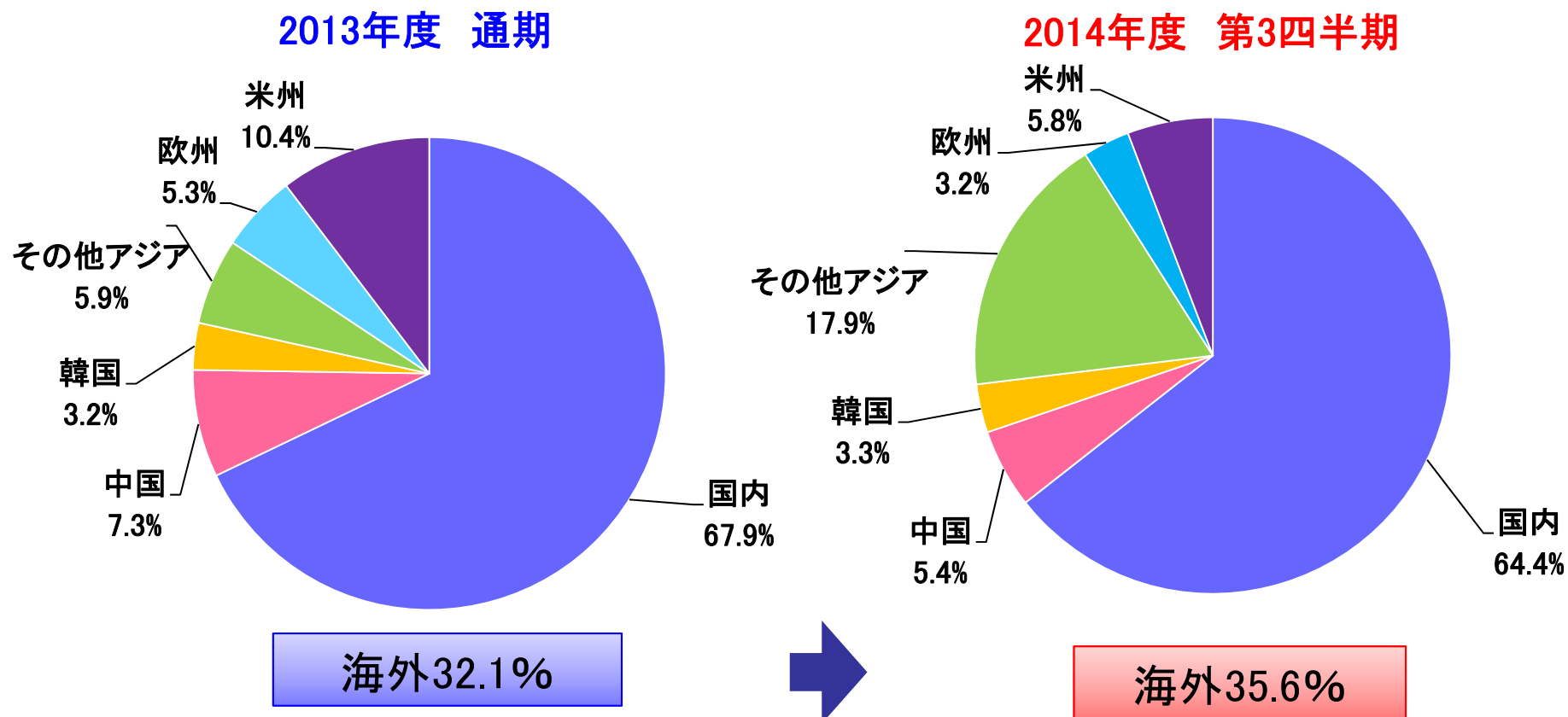
受注は着実に増加。

通期では、過去最高額を見込む。

第3四半期は軸受関連企業のアジア向け大口受注あり。

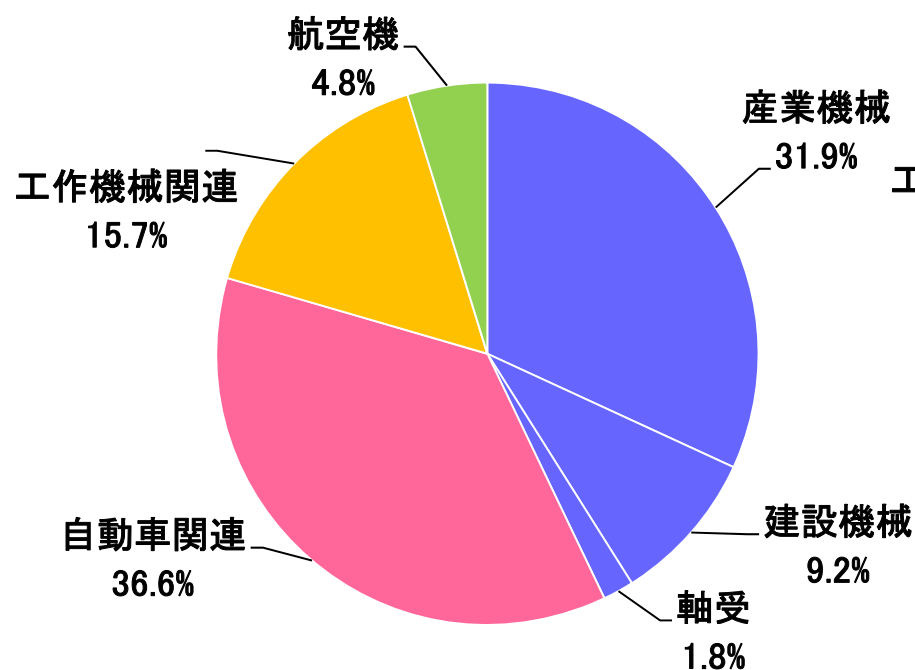


- ・国内の軸受関連企業からのアジア向け大口受注を獲得。
- ・トルコの手大航空機関連企業からのリピート受注、韓国、中国の新規ユーザからの受注あり。

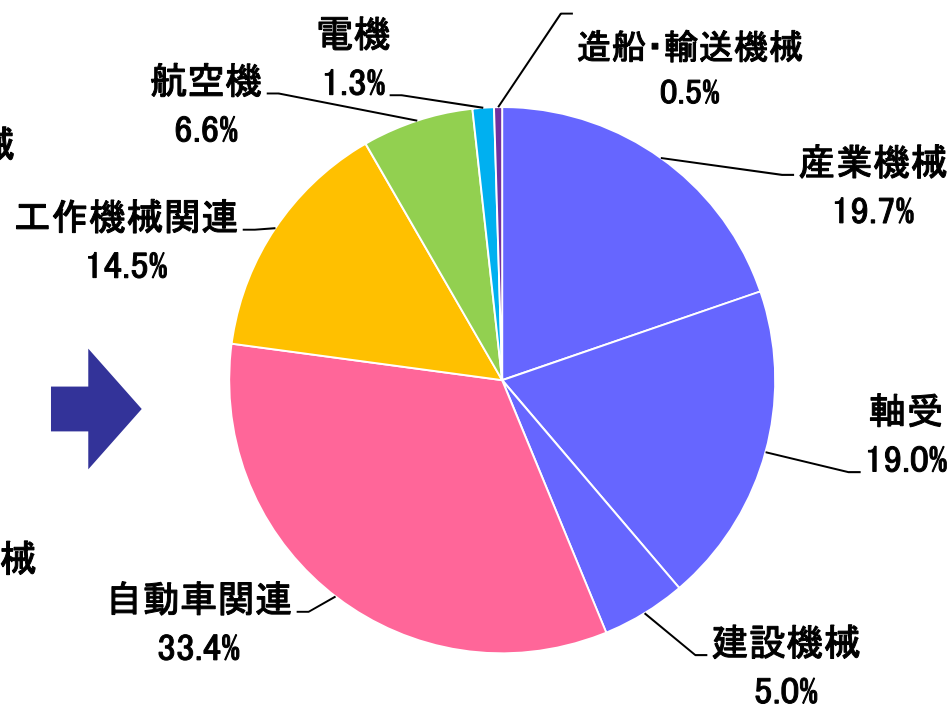


- ・自動車関連企業からの受注は好調。
複数台受注案件が多数あり。
- ・軸受関連企業・航空機関連企業からの需要増加。

2013年度 通期

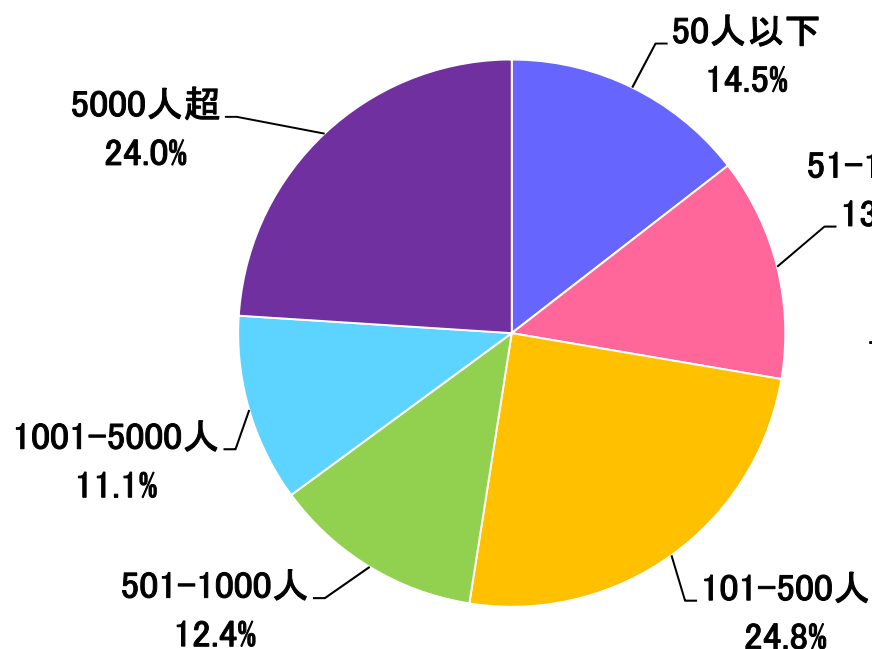


2014年度 第3四半期

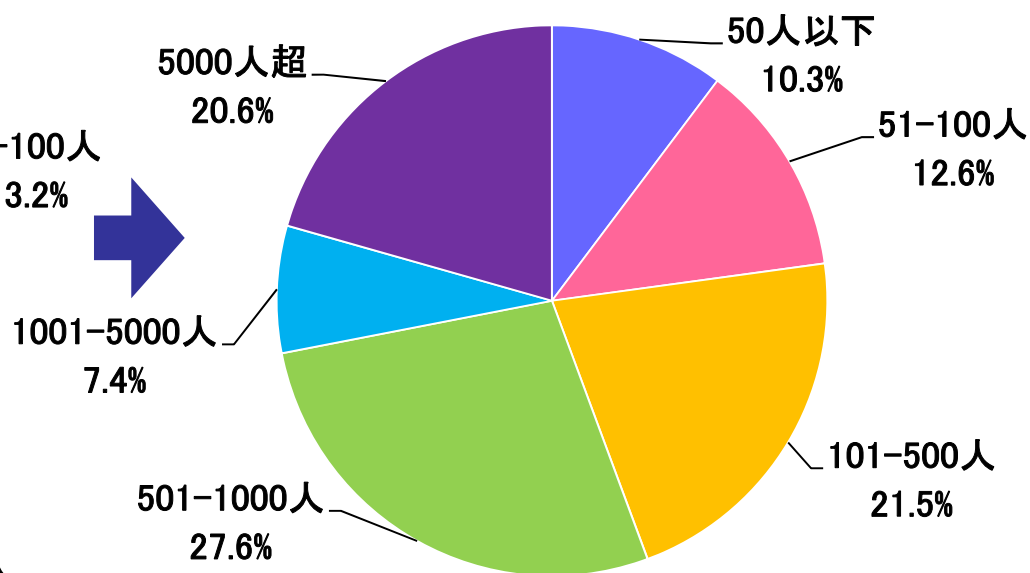


- ・中小企業は、補助金制度を活用した受注が増加。
- ・中堅・大企業は、生産の効率化や海外投資に積極的。

2013年度 通期



2014年度 第3四半期



当社の取り組み

- ・新製品の投入により、更に進化した当社立形研削盤の技術力をアピール。
- ・研削盤業界でひとときわ注目を集め、会期中に新機種をはじめとした多数の受注を獲得。



JIMTOF2014の様子

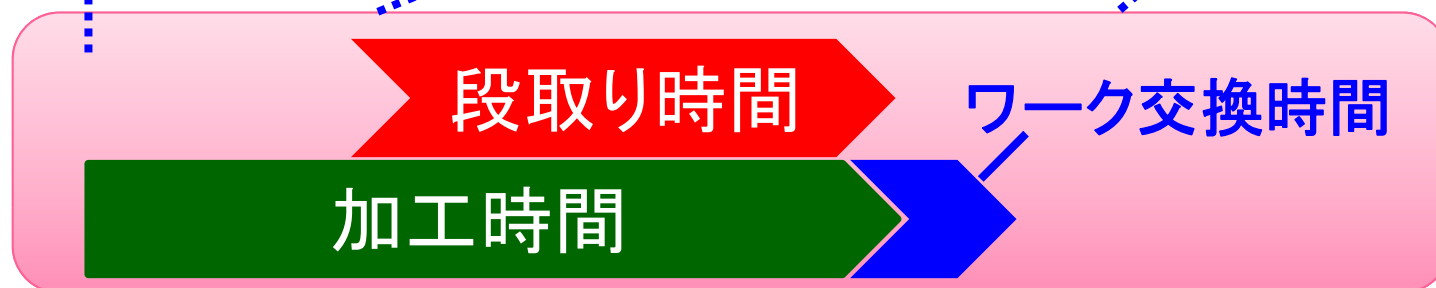
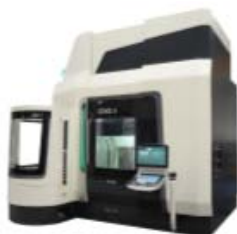
2014年10月30日(木)～11月4日(火)
東京ビッグサイトにて開催

- ・工作機械見本市の1つ
- ・世界中の有力な工作機械メーカーが集結
- ・世界各国のお客様が来場

(従来の製品)



(新製品)



**「加工」と「段取り」の同時作業
飛躍的に生産性を向上！**

CVG-9 (CNC立形複合研削盤)

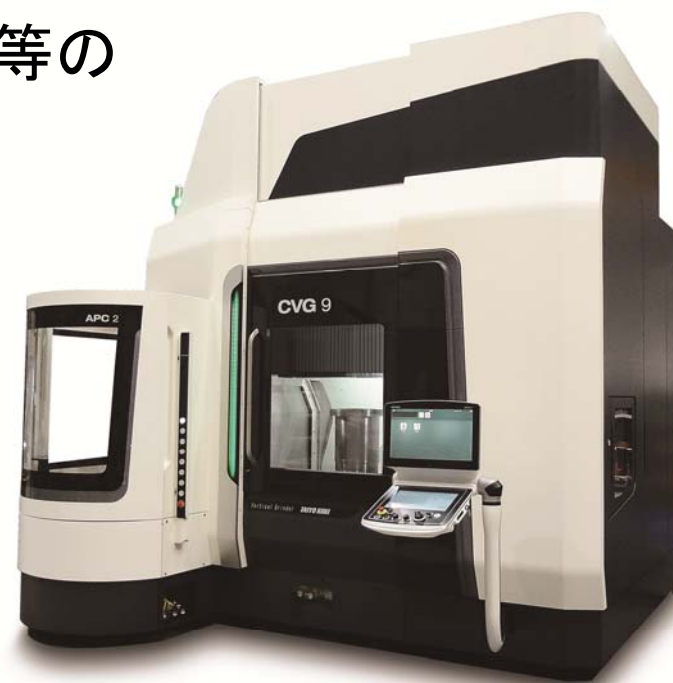
＜ターゲットユーザ＞

航空機・建設機械・産業機械、工作機械等の中・大型部品加工向け

- ・大手航空機エンジンメーカーR社向けの立形研削盤の更なる進化版
- ・中大型立形研削盤における太陽工機23年間の歴史の集大成モデル
- ・本体価格

CVG-9 with 2APC	CVG-9
59,000,000円＋税	44,500,000円＋税

- ・販売目標 年間30台



PGV-2 (高生産型CNC立形研削盤)

＜ターゲットユーザ＞

自動車関連等の小型量産部品加工向け

- ・自動車関連企業向けでの大幅な
需要増加に先行して対応

- ・本体価格

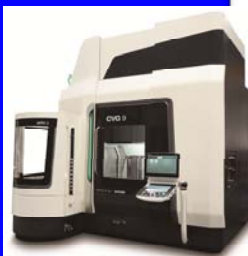
PGV-2	PGV-2 ターレット仕様	PGV-2 C軸仕様
26,500,000円＋税	31,500,000円＋税	34,500,000円＋税

- ・販売目標 年間60台

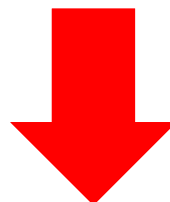


2014度 開発機種

NVG II シリーズの機能UPを
含めたモデルチェンジ
中・大型の立形複合研削盤
CVG-9



自動車部品の量産加工を
ターゲットとした
高生産型立形研削盤
PGV-2



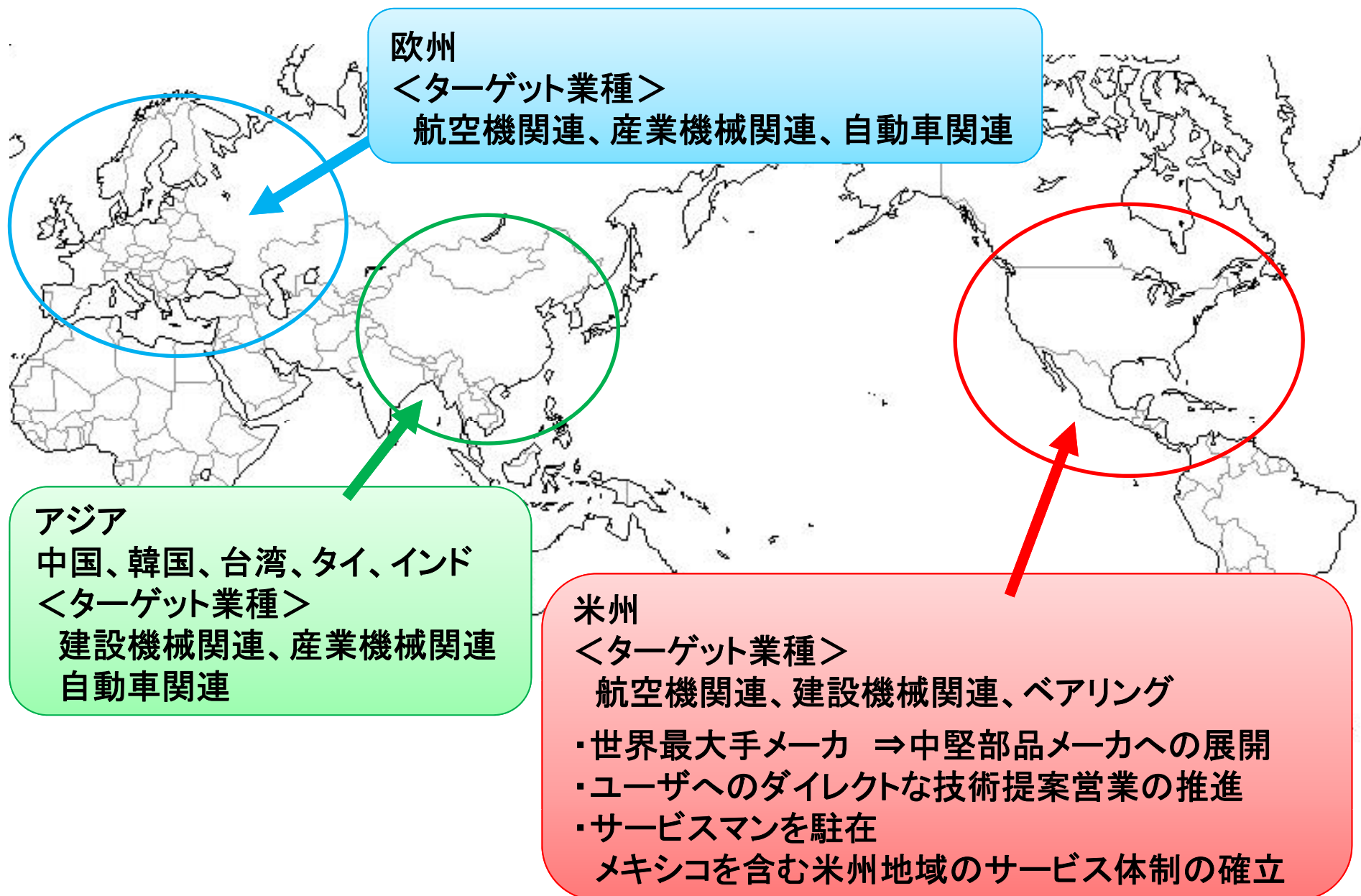
今後の需要拡大を見込み
ラインナップを拡充予定！



Coming Soon



Coming Soon



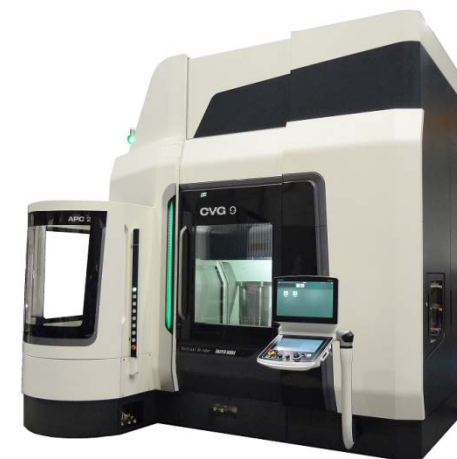
＜ターゲット業種＞

自動車関連

- ・エンジン部品の加工工程に革新をもたらす新製品の投入

工作機械・産業機械

- ・生産性の向上に寄与する新製品の投入



- ・立形以外の横形、カム研、ネジ研削盤の拡販
- ・リピータユーザのサポート。

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL : 0258-42-8808

URL : <http://www.taiyokoki.com>